

るのは、スケール感あふれる構図と綿密で丁寧な人間描写で人気の富澤浩気氏（『戦禍のカノジョ』『和牛○○の小池サン』など）。2018年10月25日（木）発売の同47号より連載開始となる「ライリー・バット（オーストラリア／ウィルチェアーラグビー）」のほか、「サフェト・アリバシッチ（ボスニア・ヘルツェゴビナ／シッティングバレーボール）」、「ベアトリーチェ・ヴィオ（イタリア／車いすフェンシング）」、「リカルディーニョ（ブラジル／ブラインドサッカー）」、計4人の世界最高峰のパラリンピアンが連載にて描かれます。また同4作品は連載終了後にコミックス全2巻に収録、東京パラリンピックが開催される2020年夏に発売予定となっております。



WOWOWは、コーポレートメッセージ「見るほどに、新しい出会い。」のコンセプトのもと、オリジナルコンテンツの多角的展開を図り、上質なエンターテインメントをお届けしていきます。

■「パラリンピック・ドキュメンタリーシリーズ WHO I AM」

国際パラリンピック委員会（IPC）とWOWOWが共同で立ち上げ、パラリンピック・リオ大会が開催された2016年から、東京大会が開催される2020年まで5年にわたり世界のトップパラアスリートに迫る大型シリーズ。勝負の世界だけでなく、人生においても自信に満ちあふれる彼らが放つ「これが自分だ！＝This is WHO I AM.」という輝きを描く。2018年10月25日（木）より待望のシーズン3がスタート！



■「WHO I AM」シーズン2「格闘球技 最強軍団の"危険な重戦車" ライリー・バット」

先天性の四肢欠損（両足がなく、両手は指が数本残った状態）で生まれる。幼少期は義足を付けて過ごしていたが気に入らず、友達と一緒にスケートボードに乗って生活をしてきた。11歳の時、ウィルチェアーラグビーと出会いスポーツをする喜びに触れる。12歳で州代表、13歳でオーストラリア代表に選出されると、そこからライリーは今日までの輝かしいキャリアを築き上げることになる。2004年アテネパラリンピックに出場し、同競技世界最年少パラリンピアンとなる。2008年北京大会で銀メダルを獲得すると、2012年ロンドン大会では大会通算160ゴールを挙げ悲願の金メダル獲得。2016年リオ大会でも、カナダ・アメリカ・日本とのTOP4の熾烈な争いを制し連覇達成。"最も激しいパラスポーツ"、"格闘球技"ともいわれるウィルチェアーラグビー界において、長きにわたり最強軍団オーストラリアを牽引してきた。車いす同士が激しくぶつかるタックルの迫力だけでなく、スピード・戦術面においてもそのパフォーマンスは群を抜き、誰もが認める世界最高プレイヤーのひとりだ。地元では水上スキーやモーターバイクを乗りこなし、モットーは「Anything's Possible（何だってできる）」。常にチームの勝利、長きにわたるオーストラリアの栄光を望む"危険な重戦車"の神髄に迫る。※番組情報は2017年の初回放送時のものです。

■WOWOWメンバーズオンデマンドにて配信中 ※「WHO I AM」シーズン1、2全編無料配信中！（WEB会員登録の上、番組公式サイトから視聴可能）

■最新情報はこちら 番組公式サイト：<http://wowow.bs/whoiam>

公式Twitter & Instagram：@WOWOWParalympic #WhoIAm

報道関連のお問い合わせ

人事総務局広報部 TEL:03-4330-8080 E-mail:corp.support@wowow.co.jp

IR関連のお問い合わせ

IR 経理局 IR 経理部 TEL:03-4330-8089